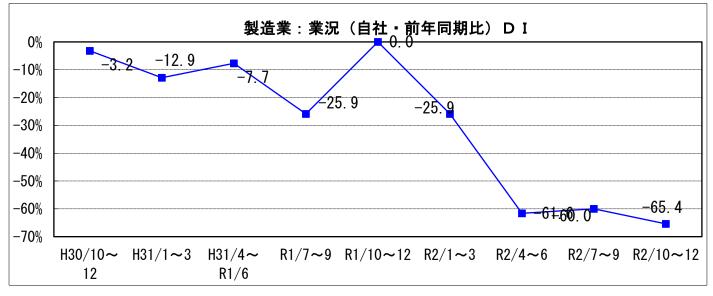
2. 製造業の動向

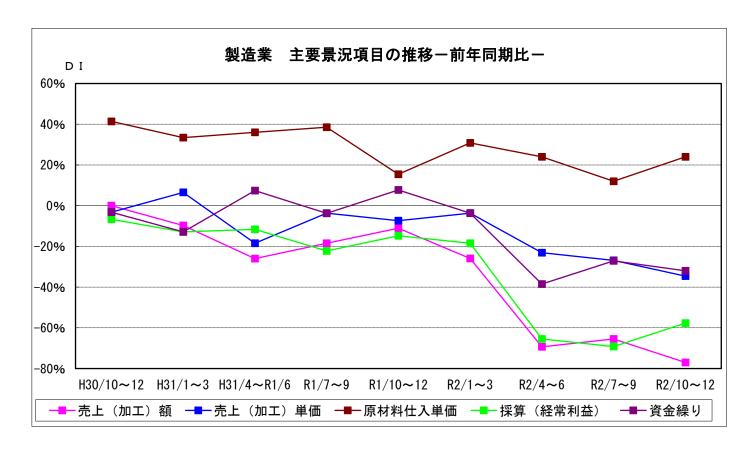
(1)業況概要(前年同期比)

今期の業況D I 値は \triangle 65. 4。前期の \triangle 60. 0 から 5. 4 ポイントダウンとやや下降した。 来期の見通しは \triangle 15. 4 と大幅な上昇予想である。



製造業の主要景況項目 DI 値の推移(前年同期比・%)

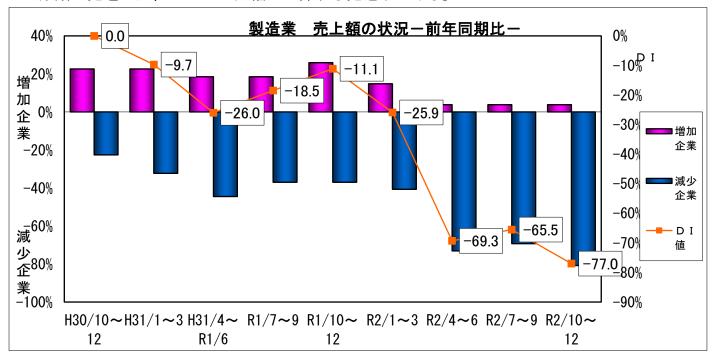
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •					
	前々期	前 期(A)	今 期(B)	今期と前期の差	来期
	(R2 年 4 月~6 月)	(R2年7月~9月)	(R2年10月~12月)	(B) - (A)	見通し
売上(加工)額	▲69.3	▲ 65.5	▲ 77.0	▲ 11.5	▲23.1
売上(加工)単価	▲ 23.1	▲26.9	▲34.6	▲ 7.7	▲ 15.4
原材料仕入単価	24.0	12.0	24.0	12.0	12.0
採算 (経常利益)	▲ 65.5	▲ 69.2	▲ 57.7	11.5	▲ 23.1
資金繰り	▲38.5	▲ 27.1	▲32.0	▲ 4.9	▲ 26.9



(2) 主要項目の概況

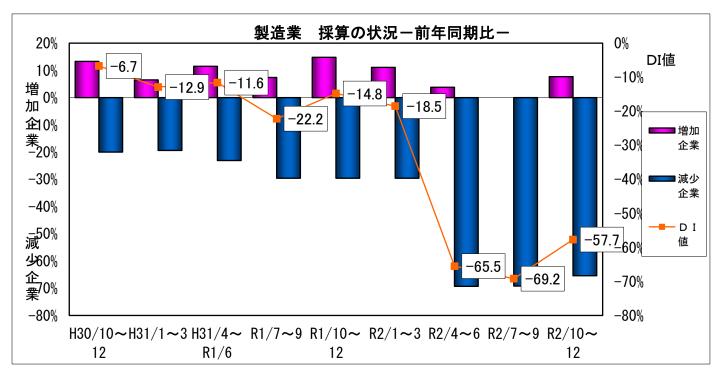
①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I 値は \triangle 77.0。前期 \triangle 65.5 から \triangle 11.5 ポイント下降した。来期の見通しは、 \triangle 23.1 と大幅に上昇する見込みである。



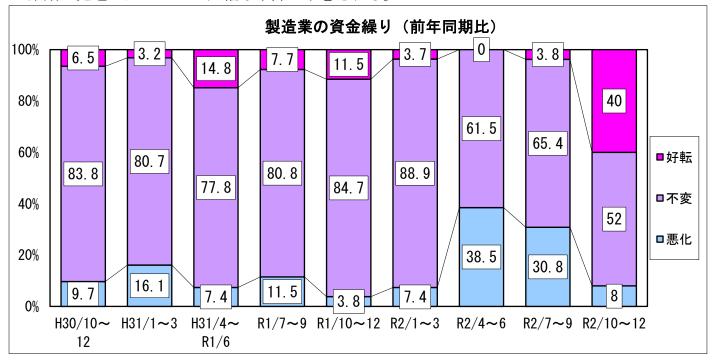
②採算(前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I 値は \blacktriangle 57.7。前期 \blacktriangle 69.2 から 11.5 ポイント上昇した。 来期の見通しは \blacktriangle 23.1 と大幅な上昇が予想される。



③資金繰り(前年同期比)

今期の資金繰りDI値は $\triangle 32.0$ 。前期の $\triangle 27.0$ から5.0ポイントの下降となった。来期の見通しは $\triangle 26.9$ と大幅な下降が予想される。

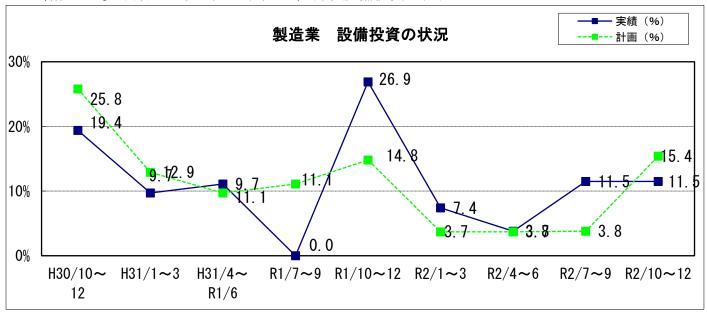


④設備投資

新規設備投資の状況

				投	資	内	容			
	あり	土地	工場	生産	車両・	付帯	OA	福利厚	その他	なし
		그.끄	建物	設備	運搬具	施設	機器	生施設	て の 他	
前期実施(実数)	3	0	0	3	0	0	1	0	0	23
(%)	11.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	88.5
今期実施 (実数)	3	0	0	3	0	0	0	1	0	23
(%)	11.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	88.5
来期計画(実数)	6	1	2	3	0	2	0	0	0	20
(%)	23.1	16.7	33.3	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	76.9

今期設備投資を実施した企業は3社。前期(令和2年7月~9月期)の実施企業3社(11.5%)から増減なし。来期は6社(23.1%)が、新規設備投資を計画している



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位~三位にあげる項目は、

・「需要の停滞」

(前期 79.2%→今期 60.0%)

・「製品ニーズの変化」

(前期 45.8%→今期 36.0%)

「熟練技術者の確保難」

(前期 16.7%→今期 32.0%)

となっている。

